

# 総合索引

# 27年

## 1月～6月

### No.3194～3218

## 経財ニュース・トピックス

### ✳️会計基準等✳️

#### 金融商品

- ヘッジ会計 諮問会議提言受け実務指針等の修正協議へ……………3195(1/12)
- ヘッジ会計 取扱いの周知で実務指針等改正へ……………3200(2/16)
- JICPA 異なる商品間ヘッジなど明確化……………3210(4/27)

#### 実務対応報告18号

- ASBJ 実務対応報告18号, 退給指針等を改正へ……………3194(1/5)
- ASBJ 実務対応報告18号などコメント対応……………3204(3/16)
- ASBJ 改正実務対応報告18号公表……………3206(3/30)

#### 収益認識

- ASBJ IFRS15号踏まえ検討再開へ……………3204(3/16)
- ASBJ 収益認識基準検討はじまる……………3214(6/1)
- ASBJ IFRS15号適用想定で論点洗出し……………3217(6/22)

#### 税効果

- ASBJ 税効果ルールの見直し, 現行実務を踏襲へ……………3195(1/12)
- ASBJ 連結納税適用時の税効果の取扱

- いを改正……………3196(1/19)
- ASBJ 66号の見直し, 適用指針等の文案提示……………3197(1/26)
- ASBJ 税効果の新ルール, 適用時期を3パターン検討……………3199(2/9)
- ASBJ 税効果会計, 開示と注記の拡充を審議……………3201(2/23)
- ASBJ 税率引下げに伴う法定実効税率を確認……………3204(3/16)
- ASBJ 「利益」か「課税所得」か?……………3204(3/16)
- ASBJ 評価性引当額の内訳開示等を検討……………3205(3/23)
- 税制改正法3月末に公布, 税率引下げ……………3207(4/6)
- ASBJ 税効果指針, 29年3月期強制適用へ……………3208(4/13)
- 《トピックスプラス》税率変更に伴う税効果の注記……………3209(4/20)
- JICPA 税効果会計Q&A改正案公表……………3209(4/20)
- ASBJ 税効果指針, 28年3月期末の早期適用検討……………3211(5/11)
- ASBJ 税効果公開草案を公表へ……………3213(5/25)
- ASBJ 繰延税金資産の回収可能性の判断要件見直し……………3214(6/1)
- JICPA 「税効果会計Q&A」改正……………3215(6/8)

事業税超過税率, 各自治体が28年度分  
を決定へ……………3217(6/22)

ASBJ 税効果専門委, 残りの実務指針  
の移管に着手……………3218(6/29)

### 退職給付

改正退給基準 割引率設定方法は?…3196(1/19)

### 中小企業会計

中小会計指針, 退給基準対応で用語等見  
直しへ……………3197(1/26)

ASBJ 中小企業会計指針で対応案提示  
……………3208(4/13)

ASBJ 改正中小企業会計指針公表…3211(5/11)

### リース

ASBJ 先端設備リース, 契約変更時の  
取扱いを新設……………3204(3/16)

### 修正国際基準

修正国際基準, のれん減損テストは削除  
も検討……………3195(1/12)

### ASBJ/FASBレポート

第302回 3本の公開草案の公表を承認  
など……………3195(1/12)

第303回 「繰延税金資産の回収可能性  
に関する適用指針(案)」の文案など  
検討他……………3197(1/26)

第304回 66号の5分類に基づく取扱  
いの内容, 表現の検討他……………3199(2/9)

第305回 修正国際基準の適用時期等を  
審議……………3201(2/23)

第306回 税効果, ASR取引の論点等を  
審議……………3203(3/9)

第307回 収益認識基準の検討着手など  
を審議……………3205(3/23)

第308回 収益認識会計基準の検討に  
着手, 改正実務対応報告第18号等公表  
議決……………3207(4/6)

第309回 繰延税金資産の回収可能性に  
関する適用指針(案)適用時期等検討…3209(4/20)

第310回 繰延税金資産の回収可能性  
に関する指針の公開草案の公表に向け  
た検討……………3212(5/18)

第311回 繰延税金資産の回収可能性に  
関する適用指針案を公表議決……………3214(6/1)

第312回 収益認識基準に関する適用日  
延期に対するコメント等を検討…3216(6/15)

第313回 FASBとIASBの収益認識基準  
に関する公開草案へのコメント対応等  
を検討……………3218(6/29)

### その他

ASBJ ASR取引の会計処理等検討へ…3195(1/12)  
マイナス金利の影響は?……………3197(1/26)

金融庁 企業会計審議会委員に新任6  
名, 再任8名……………3202(3/2)

金融庁 指定国際会計基準に係る改正案  
公表……………3202(3/2)

「上場関係会社株式の減損」は過去テー  
マへ……………3205(3/23)

ASBJ 日本版ASR取引の会計処理を検討  
……………3206(3/30)

JICPA 表示・開示に関する会計基準の  
必要性を検討……………3210(4/27)

「のれん」の取り扱い状況を調査…3214(6/1)

## ✳国際会計基準 (IASB/IFRS)✳

### ASAF

ASAF専門委 3月開催会議に向け審議  
継続……………3198(2/2)

保険会計でASAF会議に文書提出…3203(3/9)

### IFRS任意適用

金融庁 IFRS導入, 最大のメリットは  
「経営管理への寄与」……………3209(4/20)

IFRS任意適用 27年3月期からは29社  
……………3211(5/11)

### 収益認識

ASBJ 収益認識 TRGの論点对応に差  
異?……………3205(3/23)

**保険会計**

保険会計 IASBがASBJ提案への回答提示  
 ……………3205(3/23)

**＊ディスクロージャー＊****金商法開示**

経済産業省 四半期報告書, 「1Q・3  
 Qでは不要」の声も……………3197(1/26)

金融庁 開示府令等改正へ, 臨報提出規  
 定を新設……………3200(2/16)

金融庁 27年3月期版・有報作成の留  
 意事項公表……………3207(4/6)

FASF 3月期有報作成上の留意点説明会  
 ……………3208(4/13)

経団連 事業報告・計算書類等のひな型  
 を改訂……………3209(4/20)

単体開示の簡素化, 2年目に……………3211(5/11)

金融庁 開示府令等を改正, 臨報提出規  
 定を新設……………3211(5/11)

**取引所開示**

東証 「女性の活躍推進」でセブン&ア  
 イHDなど表彰……………3196(1/19)

トーセイ, 会計基準選択の「基本的な考  
 え方」記載……………3198(2/2)

東証 独立役員に関する情報開示等見直し  
 ……………3202(3/2)

「会計基準選択の考え方」の記載6社……………3203(3/9)

売買単位100株の会社が7割に……………3206(3/30)

「会計基準選択の考え方」, 3月期の開示  
 始まる……………3210(4/27)

「会計基準選択の考え方」, IFRS適用予  
 定時期の記載も……………3215(6/8)

IFRS適用予定・含みは120社……………3216(6/15)

「会計基準選択の考え方」資料編……………3216(6/15)

東証 27年3月期決算発表の平均所要  
 日数は39.8日……………3218(6/29)

東証一部の独立社外取締役選任率, 8割  
 超え……………3218(6/29)

**統合報告**

JICPA 統合報告の最新国際事例を調査  
 ……………3214(6/1)

**その他**

経産省分科会 開示書類の相互参照方式  
 提案……………3206(3/30)

経産省 株主総会, 招集通知期間確保で  
 7月開催案も……………3211(5/11)

一般社団法人の各種書類のひな型を改訂  
 ……………3212(5/18)

**週間「適時開示」ニュース**

(12/16~12/22)……………3194(1/5)

(12/23~1/5)……………3195(1/12)

(1/6~1/12)……………3196(1/19)

(1/13~1/19)……………3197(1/26)

(1/20~1/26)……………3198(2/2)

(1/27~2/2)……………3199(2/9)

(2/3~2/9)……………3200(2/16)

(2/10~2/16)……………3201(2/23)

(2/17~2/23)……………3202(3/2)

(2/24~3/2)……………3203(3/9)

(3/3~3/9)……………3204(3/16)

(3/10~3/16)……………3205(3/23)

(3/17~3/23)……………3206(3/30)

(3/24~3/30)……………3207(4/6)

(3/31~4/6)……………3208(4/13)

(4/7~4/13)……………3209(4/20)

(4/14~4/20)……………3210(4/27)

(4/21~4/27)……………3211(5/11)

(4/28~5/11)……………3212(5/18)

(5/12~5/18)……………3213(5/25)

(5/19~5/25)……………3214(6/1)

(5/26~6/1)……………3215(6/8)

(6/2~6/8)……………3216(6/15)

(6/9~6/15)……………3217(6/22)

(6/16~6/22)……………3218(6/29)

## ✳監査・レビュー✳

### 金融庁

- CPAAOB IFIAR事務局誘致に名乗り  
.....3199(2/9)
- 金融庁 退給, 企業結合等で記載不十分  
.....3201(2/23)
- 金融庁 新規上場後3年は内部統制監査  
を免除.....3201(2/23)
- 新規上場後3年は内部統制監査を免除  
.....3213(5/25)

### JICPA

- "JICPA調査 25年度の監査報酬は平均  
4,610万円".....3200(2/16)
- JICPA 実務指針案「工事進行基準監  
査」公表.....3201(2/23)
- JICPA 社外役員候補として会計士を紹介  
.....3201(2/23)
- JICPA 監査及び四半期レビュー契約書  
作成例を改正.....3207(4/6)
- JICPA 監査報酬の微減傾向に歯止め?  
.....3208(4/13)
- JICPA 工事進行基準等の監査上の留意  
事項.....3212(5/18)
- 改正会社法対応で委員会報告書等改正-3215(6/8)
- "組織内会計士ネットワーク正会員,  
1,000人超に".....3215(6/8)
- JICPA 監査契約書等の各種様式を変更  
.....3216(6/15)

### 監査役協会

- 監査役協 監査役監査基準等を改正-3212(5/18)

### 会計不正の構造

- 【file 04】循環取引.....3197(1/26)
- 【file 05】架空仕入割戻.....3208(4/13)
- 【file 06】工事進行基準を使った利益前  
倒し計上.....3212(5/18)

### その他

- 明治監査法人とアーク監査法人合併-3207(4/6)

## ✳会社法改正等✳

- 金商法施行令等を改正, 会社法と同時に  
5月1日施行.....3198(2/2)
- 東証 会社法改正に伴い, 上場制度を整  
備へ.....3199(2/9)
- 監査等委員会設置会社, アンリツなど2  
社が移行.....3199(2/9)
- 社外取締役不設置理由の記載義務付け  
.....3200(2/16)
- 監査役協 改正会社法の社外要件厳格化  
で調査 上場会社の9%で社外取締役  
が資格喪失.....3202(3/2)
- 株主総会参考書類の改正, 経過措置に留  
意を.....3203(3/9)
- 監査役協 監査人選解任, 27年6月総  
会から監査役等が決定.....3204(3/16)
- 社外取締役, 年度末に不設置の場合は理  
由説明.....3205(3/23)
- 社外役員要件改正, 不設置会社は経過措  
置対象外.....3206(3/30)
- 監査等委員会設置会社, 上場58社が移  
行表明.....3208(4/13)
- 東証 改正会社法対応で上場規程改正-3210(4/27)

## ✳コーポレートガバナンス✳

- 「コーポレートガバナンス・コード原  
案」確定.....3204(3/16)
- 取締役協 コーポレートガバナンス基本  
方針のモデル示す.....3212(5/18)
- 「コーポレートガバナンス・コード」適用へ-3212(5/18)
- JICPA CGコード適用で会長声明発出  
.....3213(5/25)
- CGコード適用後初「CG報告書」開示-3216(6/15)

## ✳企業動向✳

- 本誌が上場会社を調査 会計監査人の異  
動, 平成26年中に80社.....3196(1/19)
- IFRS導入, 三井物産の経験から学ぶ-3203(3/9)
- リース資産のオンバランス化, 22%が

影響あり……………	3210(4/27)
株主資本と減資, GC注記……………	3213(5/25)
監査人の異動, 27年1~5月は上場50社 ……………	3215(6/8)
平成27年上半年のIPOは45社に……………	3215(6/8)
不適切会計を開示した上場会社, 26年 度は42社……………	3215(6/8)
GC注記, 27年3月期は25社……………	3216(6/15)
会計方針変更, 26年4月~27年2月期 に47社・47件……………	3217(6/22)

### 週刊M&Aニュース

(2014/12/13~2014/12/19)……………	3194(1/5)
(2014/12/20~2015/1/2)……………	3195(1/12)
(2015/01/03~2015/01/09)……………	3196(1/19)
(2015/01/10~2015/01/16)……………	3197(1/26)
(2015/01/17~2015/01/23)……………	3198(2/2)
(2015/01/24~2015/01/30)……………	3199(2/9)
(2015/01/31~2015/02/06)……………	3200(2/16)
(2015/02/7~2015/02/13)……………	3201(2/23)
(2015/02/14~2015/02/20)……………	3202(3/2)
(2015/02/21~2015/02/27)……………	3203(3/9)
(2015/02/28~2015/03/6)……………	3204(3/16)
(2015/03/07~2015/03/13)……………	3205(3/23)
(2015/03/14~2015/03/20)……………	3206(3/30)
(2015/03/21~2015/03/27)……………	3207(4/6)
(2015/03/28~2015/04/03)……………	3208(4/13)
(2015/04/04~2015/04/10)……………	3209(4/20)
(2015/04/11~2015/04/17)……………	3210(4/27)
(2015/04/18~2015/04/24)……………	3211(5/11)

(2015/04/25~2015/05/08)……………	3212(5/18)
(2015/05/09~2015/05/15)……………	3213(5/25)
(2015/05/16~2015/05/22)……………	3214(6/1)
(2015/05/23~2015/05/29)……………	3215(6/8)
(2015/05/30~2015/06/05)……………	3216(6/15)
(2015/06/06~2015/06/12)……………	3217(6/22)
(2015/06/13~2015/06/19)……………	3218(6/29)

### ※学会・セミナーその他※

若手経理社員育成PJ「経面塾」による4 つの試案……………	3197(1/26)
金融庁 会計士試験受験者のすそ野拡大 図る……………	3198(2/2)
国際会計研究学会が第5回西日本部会を 開催……………	3202(3/2)
企業の危機対応策, “最低限の認識”に とどまる……………	3202(3/2)
国際会計研究学会が第5回西日本部会を 開催……………	3205(3/23)
若手経理社員育成に向けた第2期「経面 塾」スタート……………	3206(3/30)
名古屋・IFRS検討会, 前5回のテーマ で議論……………	3207(4/6)
監査役協 第80回監査役全国会議を開催……………	3209(4/20)
マイナンバー制度 支払調書等にも記載 が必要……………	3212(5/18)
名古屋・IFRS検討会, リース新基準を 議論……………	3215(6/8)
27年会計士試験第II回短答式試験に 624人が合格……………	3218(6/29)

## ミニファイル

### ※税効果会計※

5分類の見直し……………	3197(1/26)
子会社売却と税効果……………	3198(2/2)
スケジューリング不能な一時差異……………	3198(2/2)
関連会社配当と税効果……………	3199(2/9)
繰越欠損金……………	3200(2/16)

税効果会計の開示……………	3202(3/2)
課税所得の見積り……………	3205(3/23)
その他有価証券の税効果……………	3206(3/30)
評価性引当額……………	3207(4/6)

### ※その他会計・開示※

有形固定資産の測定・評価……………	3195(1/12)
-------------------	------------

マイナス金利	3197(1/26)	株主総会日	3213(5/25)
取得関連費用	3200(2/16)	<b>※監査※</b>	
日本版ESOP	3201(2/23)	除外事項	3195(1/12)
未コンバージェンス項目	3204(3/16)	一時会計監査人	3196(1/19)
改正・修正・訂正の定義	3206(3/30)	監査人の退任	3215(6/8)
12月期の単体簡素化	3210(4/27)	会計監査人とCGコード	3215(6/8)
基準改正と会計方針の変更	3210(4/27)	<b>※国際会計基準 (IFRS)※</b>	
減資の手続き	3212(5/18)	生産高比例法	3208(4/13)
工事進行基準	3213(5/25)	TRG	3214(6/1)
円安効果と財務諸表	3216(6/15)	<b>※コーポレートガバナンス・コード※</b>	
原価差異の繰延処理	3217(6/22)	CG報告書	3203(3/9)
業績予想の開示形式	3218(6/29)	独立役員の情報開示	3204(3/16)
2年目からの単体簡素化	3218(6/29)	独立社外取締役とCGコード	3209(4/20)
<b>※会社法※</b>		取締役会の評価	3212(5/18)
招集手続き開始日	3199(2/9)	CGコードと開示	3214(6/1)
四半期配当	3201(2/23)	英文開示への取組み	3216(6/15)
特別支配株主	3202(3/2)	<b>※取引所・株式※</b>	
公開会社	3203(3/9)	企業行動規範	3196(1/19)
相当でない理由	3205(3/23)	IPOを巡る動向	3208(4/13)
監査人の再任	3207(4/6)	なでしこ銘柄	3211(5/11)
責任限定契約	3209(4/20)	決算発表	3217(6/22)
監査人の報酬	3211(5/11)		

## 解 説

### ※会計基準・会計実務等※

#### ■税効果

・税効果会計これだけのはなし

第9回 将来のことを考えて計上するという意味①	3194(1/5)
第10回 将来のことを考えて計上するという意味②	3195(1/12)
第11回 当期の税金費用が税引前当期純利益に合理的に対応してない!	3196(1/19)
第12回 回収可能性のルール①	3197(1/26)
第13回 回収可能性のルール②	3198(2/2)
第14回 税効果会計の表示	3199(2/9)
第15回 税率差異分析	3200(2/16)
第16回 繰越欠損金の税効果	3201(2/23)
第17回 繰延法と資産負債法	3202(3/2)
第18回 有価証券の評価差額の税効果	3203(3/9)

第19回 演習問題	3204(3/16)
第20回 (最終回) 将来の予想で当期の利益が変わるとのお話	3205(3/23)
	公認会計士 三林 昭弘
・「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その1)改正実務対応報告第5号(その2)改正実務対応報告第7号」の解説	3202(3/2)
	企業会計基準委員会 専門研究員 北村 幸子
・企業会計基準適用指針公開草案第54号「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針(案)」の概要	3218(6/29)
	企業会計基準委員会 ディレクター 前田 啓/専門研究員 淡河 貴絵
<b>■厳選!現場からの緊急相談Q &amp; A</b>	
	有限責任監査法人トーマツ
第1回	3194(1/5)
	池田 太洋
第2回 改正企業結合会計基準等の適用	3196(1/19)
	上坂 岳大
第3回 固定資産の減損と減価償却の見直し	3198(2/2)
	佐瀬 剛
第4回 リストラクチャリング関連費用の計上にあたっての留意点	3200(2/16)
	河合 厚治
第5回 子会社株式の減損処理	3202(3/2)
	上田 恵嗣
第6回 連結の範囲	3204(3/16)
	林 健一
第7回 関連当事者注記	3206(3/30)
	男澤 江利子
第8回 退職給付制度の見直し	3208(4/13)
	石川 慶
第9回 連結決算(決算日・決算期関係)	3211(5/11)
	松田 透
第10回 改正企業結合会計基準等の適用(その2)	3214(6/1)
	波多野 伸治
第11回 ヘッジ会計	3216(6/15)
	内田 彰彦
第12回 連結会社間の外貨建取引	3218(6/29)
	河合 厚治

## ■ 経理実務最前線！ Q &amp; A 監査の現場から

新日本有限責任監査法人 ナレッジ本部企画

- 第51回 外国税額控除制度と税効果会計……………3196(1/19)  
尾崎 秀樹
- 第52回 アベノミクスの会計的考察……………3198(2/2)  
曾田 竜司
- 第53回 企業結合基準改正に伴う留意点……………3200(2/16)  
宮下 淳
- 第54回 特別目的の財務諸表監査……………3203(3/9)  
赤木 敦
- 第55回 決算早期化プロジェクトの現場から……………3206(3/30)  
藤原 康弘
- 第56回 外貨建てのれんの減損リスク……………3211(5/11)  
山岸 聡

## ■ 仕訳で理解するリサイクリング（入門編）

- 第1回……………3202(3/2) 第5回……………3206(3/30)
- 第2回……………3203(3/9) 第6回……………3207(4/6)
- 第3回……………3204(3/16) 第7回（最終回）……………3208(4/13)
- 第4回……………3205(3/23)

中央大学専門職大学院 国際会計研究科特任教授 小澤 元秀／公認会計士 樋口 哲朗

- ・ 改正実務対応報告第31号「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い」の概要……………3210(4/27)  
企業会計基準委員会 客員研究員 神谷 陽一
- ・ 改正企業会計基準第1号「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準」等の概要……………3211(5/11)  
企業会計基準委員会 専門研究員 竹田 恵子
- ・ 改正企業会計基準適用指針第25号「退職給付に関する会計基準の適用指針」の概要……………3212(5/18)  
企業会計基準委員会 専門研究員 北村 幸子
- ・ 改正実務対応報告第18号「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の概要……………3212(5/18)  
企業会計基準委員会 専門研究員 淡河 貴絵
- ・ 【3月期決算対策】平成27年3月期決算における決算スケジュール……………3199(2/9)
- ・ 平成27年3月期決算～Q&Aで分かる！会計&税務のポイントと対応策（上）……………3200(2/16)  
（下）……………3201(2/23)

新日本有限責任監査法人 太田 達也

## ■ 会計不正を斬る！ ～ソフトウェア業界における事例分析からのアプローチ（内部統制は

機能していますか？)

新日本有限責任監査法人

- 第1回……………3194(1/5)

中井 清二／高橋 良太

第2回 .....3195(1/12)

第Ⅲ監査事業部 ソフトウェア業研究会 中井 清二／高橋 稔

第3回 .....3196(1/19)

中田 里織／多奈部 宏子

第4回(最終回) .....3197(1/26)

中井 清二／安居 良大

■使おう! 管理会計～企業経営に役立つノウハウ

第3回 .....3197(1/26) 第6回 .....3210(4/27)

第4回 .....3200(2/16) 第7回 .....3213(5/25)

第5回 .....3202(3/2) 第8回 .....3217(6/22)

公認会計士・税理士 和田 正次

■在庫をチャンスに! ～在庫流動化の現場実務の観点から～

第1回.....3209(4/20) 第2回.....3214(6/1)

エイジス/リバリュー/ドリームインキュベータ

・経済世相と現代会計—原油価格の急落と資源開発の失敗—.....3218(6/29)

駒澤大学 教授 石川 純治

✽ディスクロージャー✽

■シリーズ「企業内容等開示制度のポイント解説」

第29回 英文開示①.....3194(1/5) 第33回 虚偽記載等に係る民事責

第30回 英文開示②.....3195(1/12) 任・課徴金①.....3206(3/30)

第31回 情報提供①.....3201(2/23) 第34回(最終回) 虚偽記載等に係る

第32回 情報提供②.....3202(3/2) 民事責任・課徴金.....3207(4/6)

東北大学会計大学院 教授 谷口 義幸

■コーポレートガバナンス・コードへの実務対応

(1) 現状調査の実施.....3217(6/22) (2) プロジェクトの進め方.....3218(6/29)

有限責任監査法人トーマツ 山内 達夫／下川 祐貴子

・開示規制違反に係る課徴金事例集の公表について.....3195(1/12)

証券取引等監視委員会事務局開示検査課 課長補佐 高島 さや香

・「コーポレートガバナンス・コード原案」の公表に寄せて.....3196(1/19)

日本公認会計士協会 会長 森 公高

・「上場制度を巡る2014年の回顧と2015年の展望」.....3196(1/19)

東京証券取引所 上場部長 安井 良大

・コーポレートガバナンス・企業会計等をめぐる取組みについて.....3197(1/26)

金融庁総務企画局企業開示課 課長 油布 志行

・適用間近! 決算短信「会計基準の選択に関する基本的な考え方」の開示上の留意点...3198(2/2)

東京証券取引所 上場部 企画グループ 桑原 一敬

- ・有価証券報告書 作成にあたっての留意点 (平成27年3月期提出用)……………3210(4/27)  
公益財団法人 財務会計基準機構 企画・開示室 高野 裕郎
- ・「コーポレートガバナンス・コード原案」の概要及び同原案における開示関係の規律・3212(5/18)  
金融庁総務企画局 企業開示課長 油布 志行/金融庁総務企画局 企業開示課専門官 浜田 宰
- ・コーポレートガバナンス・コードの策定に伴う上場制度の整備について……………3217(6/22)  
東京証券取引所 上場部 企画グループ調査役 佐々木 元哉

### ■起業家物語～IPO実現に向けて～

有限責任あずさ監査法人

第1回 IPOスケジュール……………3216(6/15)

パートナー 佐藤 和充/シニアマネジャー 鶴 彦太/マネジャー 大橋 剛

## ✳監査✳

### ■新会計監査12ヶ月「会計士山中剛の明日」

- |                                      |                                |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| (21) この資格の未来……………3194(1/5)           | (23) 監査人の要らない世界……………3200(2/16) |
| (22) 見込みと意思表示と結果責任<br>……………3198(2/2) | (24) 本当の外部の第三者……………3208(4/13)  |
|                                      | (25・最終回) 忘れない日々……………3209(4/20) |

### ■先読み 会計・監査トレンド

Topic 1 米国発「Audit Data Standards」とは……………3204(3/16)

あらた監査法人 木村 章展

・「平成27年度監査事務所等モニタリング基本計画」について……………3215(6/8)

公認会計士・監査審査会 公認会計士監査審査官 野村 昭文

## ✳会社法✳

- ・会社法施行規則等の一部を改正する省令の概要……………3209(4/20)  
前法務省大臣官房参事官 坂本 三郎/法務省 民事局付 堀越 健二
- ・改正会社法等の実務上の留意点～監査役等の観点から～……………3210(4/27)  
公益社団法人日本監査役協会 事務局 中村 光宏
- ・「会社法施行規則及び会社計算規則による株式会社の各種書類のひな型」の改訂にあたって……………3211(5/11)  
経団連経済基盤本部 土肥 智子/浅野 岳紀
- ・平成27年6月総会想定問答Q&A改正会社法を踏まえた想定問答……………3211(5/11)  
弁護士 中村 直人/弁護士 後藤 晃輔

### ■役員の報酬・賞与・慰労金の基本と実務Q & A

- <187> 監査等委員会設置会社への移行……………3197(1/26)
- <188> 監査等委員会設置会社への移行と取締役報酬……………3206(3/30)
- <189> 経営能力の不足による取締役の解任……………3215(6/8)

弁護士 小林 公明

## ✳国際会計基準 (IAS/IFRS) 関係✳

### ■リース会計基準 ・「リースと収益認識と概念的枠組みの関係」シリーズ

No. 1……………3196(1/19)

No. 2……………3199(2/9)

No. 3	3201(2/23)	No. 6	3208(4/13)
No. 4	3204(3/16)	No. 7	3211(5/11)
No. 5	3207(4/6)	No. 8 (最終回)	3213(5/25)

フジタ国際会計コンサルティング(株) 代表 藤田 敬司

## ■IFRS新リース基準案の実務論点

有限責任あずさ監査法人

第1回	新リース基準案の概要と日本基準との主要な差異	3198(2/2)
	IFRSアドバイザー室 パートナー 山邊 道明	
第2回	実務上の論点(1) 貸手への支払とオンバランス処理の範囲	3200(2/16)
	IFRSアドバイザー室 シニアマネジャー 中根 正文	
第3回	実務上の論点(2) リース期間	3201(2/23)
	IFRSアドバイザー室 シニアマネジャー 松田 麻子	
第4回	実務上の論点(3) 割引率	3203(3/9)
	IFRSアドバイザー室 マネジャー 長谷川 ロアン	
第5回	実務上の論点(4) その他	3205(3/23)
	IFRSアドバイザー室 シニアマネジャー 植木 恵	
第6回(最終回)	最終基準化に向けて	3207(4/6)
	アカウントティング・アドバイザー・サービス事業部 パートナー 山本 勝一	

## ■IFRSをめぐる動向

あらた監査法人

第71回	リース・プロジェクトの動向(2014年12月までの動向)	3199(2/9)
	吉岡 亨	
第72回	収益移行リソースグループでの議論(10月の議論と対応, 1月の議論)	3203(3/9)
	井上 雅子	
第73回	保険プロジェクトの動向(欧州CFOフォーラムの提案およびIASBによる対応)	3209(4/20)
	川端 稔	
第74回	IFRS第3号「企業結合」の適用後レビューの検討状況	3213(5/25)
	富田 真史	
第75回	IFRS第15号公表後のIASBの議論	3217(6/22)
	井上 雅子	

## ■Q & Aコーナー気になる論点

(123)	IFRSと対応概念	3195(1/12)	(128)	IFRSの初度適用	3204(3/16)
(124)	IFRSと取引コスト	3196(1/19)	(129)	概念フレームワークにおける測定(1)	3206(3/30)
(125)	ROEの算定	3198(2/2)	(130)	概念フレームワークにおける測定(2)	3208(4/13)
(126)	IASBにおける料金規制の議論	3200(2/16)	(131)	代替的な業績指標—非IFRS	
(127)	マイナス金利の会計処理	3202(3/2)			

- 情報に関する議論……………3210(4/27) (134) 企業情報開示の議論(3)-3215(6/8)  
 (132) 企業情報開示の議論……………3212(5/18) (135) IASB概念フレームワークの  
 (133) 企業情報開示の議論(2)-3213(5/25) 公開草案(1)……………3217(6/22)  
 早稲田大学大学院 会計研究科教授 秋葉 賢一

### ■基礎から学ぶ—IFRS保険会計

- 有限責任あずさ監査法人
- 第8回 ビルディング・ブロック・アプローチ(1) CF, 割引率……………3195(1/12)  
 鈴木 崇雄/須田 峻輔
- 第9回 ビルディング・ブロック・アプローチ(2)リスク調整, 契約上のサービス・マージン…3198(2/2)  
 鈴木 崇雄/細野 賢二
- 第10回 ビルディング・ブロック・アプローチ……………3200(2/16)  
 三輪 登信/藤原 初美
- 第11回 移行措置……………3202(3/2)  
 三輪 登信/藤原 初美/荒井 是憲
- 第12回 保険料配分アプローチとビルディング・ブロック・アプローチの比較……………3204(3/16)
- 第13回 再保険……………3207(4/6)  
 蓑輪 康喜/酒井 一人
- 第14回 表示および開示……………3209(4/20)  
 蓑輪 康喜/三添 明敏
- 第15回 有配当契約の会計処理……………3213(5/25)  
 蓑輪 康喜/西田 誠司
- 第16回 有配当契約～欧州CFOフォーラムの提案とIASBによる再審議……………3218(6/29)  
 三輪 登信/藤原 初美

### ✳収益認識✳

#### ■事例で読み解くIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」—業種別傾向と対策

- あらた監査法人
- 第4回 自動車産業①……………3196(1/19) 澤山 宏行  
 伊藤 清治
- 第5回 自動車産業②……………3198(2/2) 宮田 美幸
- 第6回 小売業界……………3200(2/16) 北尾 聡子
- 第7回 医薬品業界……………3202(3/2)
- 第8回 開示, 発行日及び経過措置3205(3/23)

#### ■【最新動向】IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の改訂に関するIASB審議の概要

- 有限責任あずさ監査法人
- Vol.1 ライセンスと履行義務の識別……………3208(4/13)  
 IFRSアドバイザー室 シニアマネジャー 松田 麻子
- Vol.2 移行時の実務上の便法……………3212(5/18)  
 松尾 洋孝

## ■ Q &amp; A でわかる！初めてのIFRS 特別編

- 第10回：金融商品（IFRS9）③……………3195(1/12)
- ・IFRS適用を巡る回顧と展望～50社を突破した2014年から2015年へ…………… 3199(2/9)  
京都監査法人 山田 善隆
- ・エアバスA380解約から考えるIFRS15－IFRS教育の現場から……………3205(3/23)  
中央大学 教授 児嶋 隆
- ・FASBによる新収益認識基準の発効日の延期の暫定合意……………3208(4/13)
- ・緊急解説 IASBによる新収益認識基準の発効日の延期の暫定合意……………3212(5/18)  
有限責任あずさ監査法人 パートナー 川西 安喜
- ・「IFRS適用レポート」の公表について……………3213(5/25)  
金融庁総務企画局 審議官 寺田 達史

## ✽海外事情✽

## ■海外会計トピックス

- 開示負担を軽減する，管理会計担当者の市場は好調，その他……………3195(1/12)
- 企業の持続的成功はマネジメント会計で，Big4と租税回避，その他……………3196(1/19)
- COSO：サイバーリスク評価，特別項目がなくなる，その他……………3197(1/26)
- SEC：格付会社に課徴金，2015年のCEO注目事項，その他……………3198(2/2)
- 成功するにはIQより重要な3つの質，石油破綻と金融，その他……………3199(2/9)
- ギリシャ危機要因の1つに会計の不備，SEC：PCAOB予算承認，その他……………3200(2/16)
- IASB：負債の見直し，規制がリスクのトップ，その他……………3201(2/23)
- 収益認識基準の延期でFASBとIASBで差，ERMの実践は今ひとつ，その他……………3202(3/2)
- 英国職業人の4分の1が不幸，FASBでプリペイド・カードの収益検討，その他……………3203(3/9)
- 経営情報の質を高める3つの方法，公開会社監査の半数に問題あり，その他……………3204(3/16)
- 税務・会計処理ミス10傑，管理会計担当者の報酬アップ，その他……………3205(3/23)
- 経理専門家は計算よりも問題解決に達成感，監査契約増減スコア，その他……………3206(3/30)
- CFOが業績を高める5つの方法，会計業務が卒業生に薦めるトップ，その他……………3207(4/6)
- 業績良好企業に4つの特徴，会計関連の集団訴訟増加，その他……………3208(4/13)
- FAF：会計基準設定の戦略計画，インド最大の不正会計と判決，その他……………3209(4/20)
- リーマン裁判でE & Yが10百万ドル支払，従業員教育を業績につなげる，その他……………3210(4/27)
- 不正会計やあやしげな決算，内部通報の報奨金，その他……………3211(5/11)
- SECの内部統制不備，CFOが技術変化の早さに対応するための7項目，その他……………3212(5/18)
- 財務部門の総コスト，3日で10億ドルを盗む，その他……………3213(5/25)
- SOX準拠でさらなるコストアップ，新たな研修方法，その他……………3214(6/1)
- CFOがCIOと強い関係を築く5つの要因，IRSの内部統制重要な欠陥，その他……………3215(6/8)
- CPA試験改訂を検討，FIFAの不正と監査，その他……………3216(6/15)
- 企業リスク監視を効果的にする4つの方法，金融危機後の訴訟費用，その他……………3217(6/22)
- EU企業の投資家はIFRSを支持，英国の職業会計人の現状と傾向，その他……………3218(6/29)

飯田公認会計士事務所 飯田 信夫

## ■インド会社法大改正のポイント

第9回 関連当事者……………3195(1/12)

第10回 (最終回)減価償却費他…3201(2/23)

有限責任あずさ監査法人 笠間 智樹

## \*コラム・書評等\*

## ■TOPICS EYE

決算短信「会計基準の選択に関する基本的な考え方」の開示の狙いについて……………3196(1/19)

経団連経済基盤本部 浅野 岳紀

社外取締役と利益調整……………3208(4/13)

公認会計士 篠原 真

## ■ハーフタイム

誤解だらけの監査論議に危機感を！……………3198(2/2)

企業会計からみた財政赤字対策のあり方……………3199(2/9)

拡大すすむIFRSの任意適用……………3206(3/30)

ドイツ資本主義の変質……………3215(6/8)

昔はのんびりしていた……………3216(6/15)

工事進行基準の倫理……………3218(6/29)

## ■世界会計よもやま話

資本主義とは何かをマリOTTから学ぶ……………3201(2/23)

VWの財務諸表からIFRSを学ぶ……………3203(3/9)

ルイヴィトンの財務報告……………3212(5/18)

最悪を脱したか、現代重工業……………3215(6/8)

M&amp;AにはIFRS採用が避けられないか……………3218(6/29)

愛知工業大学 教授 岡崎 一浩

## ■ビジネス英語の現場検証

第5回 I see your point……………3194(1/5)

第8回 Be Active……………3200(2/16)

第6回 Be strategic……………3196(1/19)

第9回 Be clear……………3203(3/9)

第7回 Be Clear……………3198(2/2)

第10回 (最終回) Be positive…3206(3/30)

早稲田大学大学院 教授 ダニエル・ドーラン／公認会計士 樋口 哲朗

## ■ちょっと役立つワインの小話

第1回 ……………3198(2/2)

第6回 ……………3209(4/20)

第2回 ……………3200(2/16)

第7回 ……………3211(5/11)

第3回 ……………3202(3/2)

第8回 ……………3214(6/1)

第4回 ……………3204(3/16)

第9回 ……………3216(6/15)

第5回 ……………3207(4/6)

第10回 ……………3218(6/29)

日本ソムリエ協会 ワインエキスパート／ワイン検定講師 佐久間 裕輝 (米国公認会計士)

## ■現地 (タイ) レポート アジアの街角から

第17回	3197(1/26)	第19回	3205(3/23)
第18回	3201(2/23)	第20回 (最終回)	3209(4/20)

内田 博史

## ■書評

・ロバート (ボブ)・H・ハーズ著『会計の変革』	3198(2/2)	慶應義塾大学 教授 西川 郁生
・遠藤博志ほか編著『戦後企業会計史』	3202(3/2)	
・斎藤静樹著『企業会計入門』(有斐閣)	3205(3/23)	金融庁 総務企画局長 池田 唯一
・日本公認会計士協会編『不正調査ガイドライン』	3208(4/13)	公認会計士 安福 健也
・小谷融著『図解 実務がわかる金融商品取引法の基礎知識 (四訂版)』	3209(4/20)	事業創造大学院大学 准教授 鈴木 広樹
・越智信仁著『持続可能性とイノベーションの統合報告』	3210(4/27)	あらた監査法人顧問, ジャパン・ビジネス・アシュアランスグループ 顧問 安井 肇
・町田祥弘著『内部統制の知識<第3版>』	3211(5/11)	京都監査法人 山田 善隆
・竹村純也・遠藤元一著『会計不正 平時における監査役の対応』	3212(5/18)	青山学院大学大学院 教授 八田 進二
・西川郁生著『会計基準の最前線』	3214(6/1)	新日鐵住金株式会社 池田 悟

## ■年頭所感

公益財団法人 財務会計基準機構 理事長 釜 和明	3194(1/5)
日本公認会計士協会 会長 森 公高	3194(1/5)
公益社団法人 日本監査役協会 会長 広瀬 雅行	3194(1/5)
米国財務会計基準審議会 (FASB) 議長 ラッセル・G・ゴールドデン	3194(1/5)
一般社団法人 日本経済団体連合会 常務理事 阿部 泰久	3194(1/5)
公益財団法人 全国法人会総連合 会長 池田 弘一	3194(1/5)
日本税理士会連合会 会長 池田 隼啓	3195(1/12)
株式会社日本取引所グループ 代表執行役グループCEO 斉藤 惇	3196(1/19)
IFRS財団トラスティ 佐藤 隆文	3197(1/26)
国際会計基準審議会 (IASB) 議長 ハンス・フーガーホースト	3197(1/26)
IFRS財団アジア・オセアニアオフィス ディレクター 竹村 光広	3197(1/26)
韓国会計基準委員会 委員長 張 志仁 (Jang Jee In)	3197(1/26)

## ■ 2つの国際会議探訪

(上) 第19回世界会計士会議報告……………3198(2/2)

(下) 第12回世界会計教育・研究者会議報告……………3199(2/9)

青山学院大学大学院 教授 八田 進二／青山学院大学大学院 教授 橋本 尚

・国際会計政策大学院について……………3199(2/9)

会計大学院協会理事長 東北大学教授 高田 敏文

・重要性に関する米国最高裁判所の判決……………3216(6/15)

有限責任あずさ監査法人 パートナー 川西 安喜

・純損益, 包括利益, OCIの論点……………3198(2/2)

駒澤大学 教授 石川 純治

## ■ 企業経営と経済・社会

第25回 2015年日本経済展望 (諸現象をどう見るか)……………3196(1/19)

ライフネット生命保険株式会社 顧問 大西 又裕

## ✳️インタビュー・対談・座談会等✳️

## ■ 組織内会計士に聞く!

第13回 監査する立場から経営の当事者へ……………3207(4/6)

株式会社アスカネット 常務取締役CFO 功野 顕也

第14回 「プレイヤー」としてのCFOの生き方……………3215(6/8)

株式会社サンウッド 取締役 澤田 正憲

・新春インタビュー 林信光国税庁長官に聞く……………3196(1/19)

・Bob Herz 元FASB議長に聴く!……………3202(3/2)

米国財務会計基準審議会 (FASB) 元議長 Bob Herz

・IFAC (国際会計士連盟) 元会長 Warren Allen 氏が語る……………3207(4/6)

IFAC (国際会計士連盟) 元会長 Warren Allen

## お詫びと訂正

(No.3196:「経理実務最前線! Q&A 監査の現場から」第51回)……………3200(2/16)

(No.3202: P4 「東証 独立役員に関する情報開示等見直し」)……………3203(3/9)

(No.3199・P18, No.3201・P12:改正会社法における「招集手続の開始の日」について)……………3203(3/9)

(No.3205: P36・37 「書評 斎藤静樹著『企業会計入門』」)……………3206(3/30)

(No.3210:「平成27年3月期提出用 有価証券報告書作成にあたっての留意点」)……………3212(5/18)

## 参考資料

企業の分類に応じた繰延税金資産の回収可能性に関する取扱いの新旧比較……………3214(6/1)